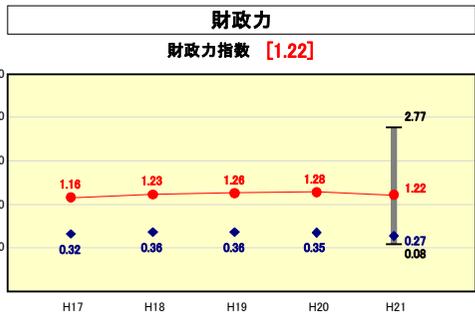
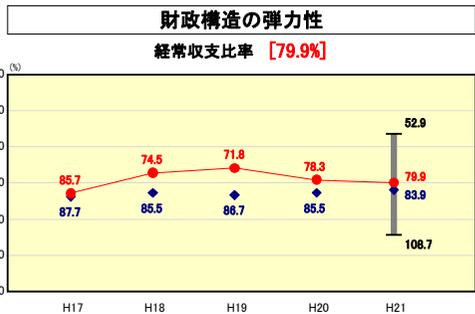


市町村財政比較分析表(平成21年度普通会計決算)

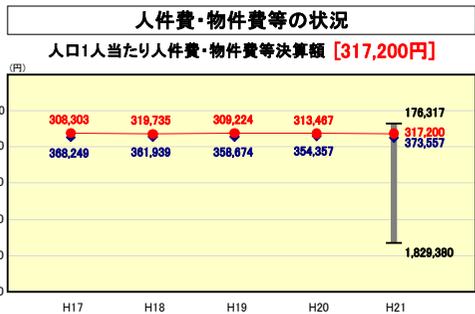


● 当該団体値
◆ 類似団体内平均値
T 類似団体内の最大値及び最小値

類似団体内順位 3/80
全国市町村平均 0.55
神奈川県市町村平均 1.07



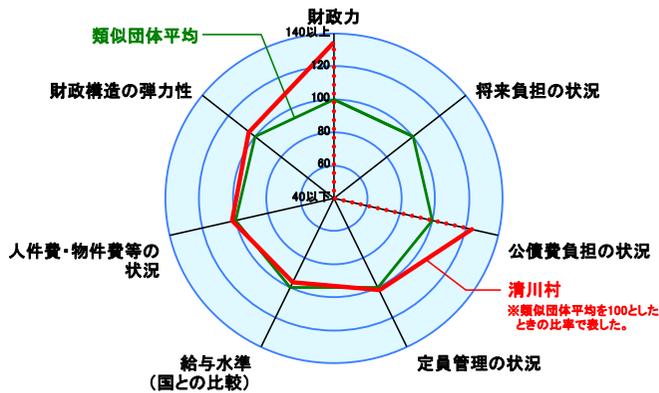
類似団体内順位 19/80
全国市町村平均 91.8
神奈川県市町村平均 85.0



類似団体内順位 18/80
全国市町村平均 115,858
神奈川県市町村平均 102,522

※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

人面標準人口	3,317人	(H22.3.31現在)
積算総額	71.29千円	
標準財政規模	1,653,921千円	
歳入総額	2,319,243千円	
歳出総額	2,217,963千円	
実質収支	78,443千円	

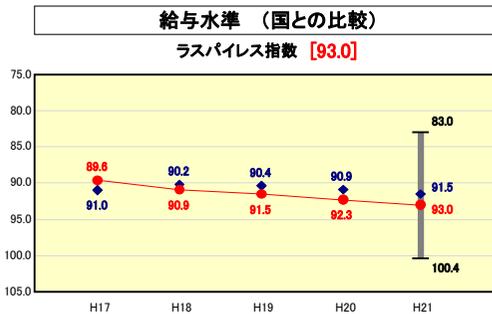


※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

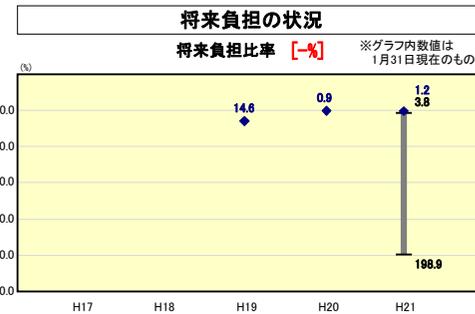
※平成21年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破綻としている。

※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記せず、レーダーチャートを破綻としている。

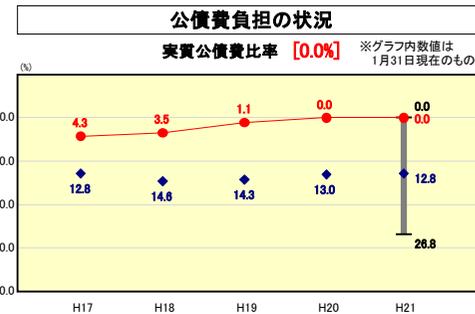
※類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。



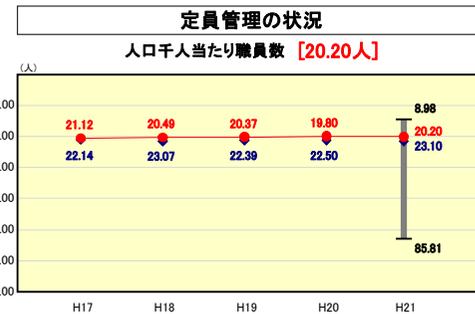
類似団体内順位 38/80
全国市町村平均 98.8
全国市町村平均 95.1



類似団体内順位 1/80
全国市町村平均 92.8
神奈川県市町村平均 150.6



類似団体内順位 1/80
全国市町村平均 11.2
神奈川県市町村平均 12.6



類似団体内順位 20/80
全国市町村平均 7.33
神奈川県市町村平均 6.27

分析欄

【財政力指数】
宮ヶ瀬ダムに伴う国有資産等所在市町村交付金により、類似団体の平均を上回っており、平成16年度に1.0を超えて以降6年連続で1.0以上の水準は維持しているが、平成21年度は前述の交付金が対象資産の減価償却により減少となったことなどにより、前年度比で0.06ポイント減となっている。今後も定員管理計画に基づいた適正な定員管理などに努め、歳出を削減し健全な財政運営に努める。

【経常収支比率】
歳出比較分析表を参照

【人口1人当たり人件費・物件費等決算額】
前年度と比較すると3,733円上回っている。退職補充を目的とした職員採用は行わず、適正な定員管理に努めているため、職員給与については減少しているが、退職手当組合の増により人件費は前年より増加している。また、物件費は、平成21年度に学校備品等の整備を行ったことなどにより増加をした。類似団体と比べて低くなっているのは、定員適正化計画に基づき専門分野における補充以外の採用を抑制しているため、今後も定員適正化計画による適正な定員管理に努める。

【将来負担比率】
将来負担比率は、全国市町村、神奈川県平均と比較しても高い健全度の水準に位置している。一部事業債が完了したことに加え、平成15年度以降に新たな起債をしていないことから、将来負担比率は低い水準を保っている。

【実質公債費比率】
類似団体と比較しても、全国市町村、神奈川県平均と比較しても高い健全度の水準に位置している。これは、基金を効果的に活用することにより、起債の抑制に努めていることによるものである。

【人口1,000人当たりの職員数】
類似団体と比較すると、2.9人下回っている。単に退職者補充を目的とした職員採用などは行わず、専門分野における補充以外の採用を抑制するなど、今後も適正な定員管理に努めていく。

【ラスパイレース指数】
前年度と比較すると、0.7ポイント伸びており、類似団体より若干上回っているが、全国市町村平均との比較においては低い水準にあり、今後も給与の適正化に努めていく。